

事業番号	291
------	-----

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	耐震管によるループ化を進める事業						担当部	水道部
	会計区分	水道事業会計			事業類型	施設整備系	担当課	水道課	
	事業期間	平成12年度以前 ~ 平成30年度以降			担当係	建設係			
	総合計画 分野別計画	主目的	5 都市基盤	24 水の供給	1 耐震管によるループ化を進める				
		副目的	24-3						
	予算区分	款	1	項	1	目	1	大	中
	根拠法令・個別計画	小牧市上水道耐震化対策基本計画(平成17年度作成)							
	実施・運営 方法	<input type="radio"/> 市が直接実施・運営		<input type="radio"/> 地域住民組織		<input type="radio"/> 一部又は全部委託			
		指定管理・外郭団体		名称:					
		NPO・その他		名称:					
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	○主要幹線の耐震管によるループ化を進め、地震災害発生時の被害抑制を図る。								
内容 (手段)	<p>○耐震管によるループ化を進める。 ・既設主要幹線の内、耐震管で布設されていない箇所を耐震管に布設替えると共に、災害により断水した場合は他のルートで配水できるよう主要幹線のループ化を進めます。毎年約1.5kmの布設延長を目標とし、現在整備済みの約13.1kmと合わせて、平成30年度末には27.6kmの目標値を達成します。 平成22年度 約1.7kmについて、耐震管により整備した。 事業実施にあたり建設係5人で分担し当事業の設計から工事発注、監督まで従事しました。</p>								
受益者負担	無	内容							

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額	
コスト	直接経費		千円	70,980	230,977	421,215
	正職員	従事者数	人	0.65	0.86	1.12
		人件費	千円	3,487	4,613	6,008
	その他職員	従事者数	人	0.00	0.22	0.28
		人件費	千円	0	557	708
	費用合計		千円	74,467	236,147	427,931
	対前年比		%		317.1	
財源	一般財源		千円	0	0	0
	国・県支出金		千円	0	0	0
	その他財源		千円	74,467	236,147	427,931

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		耐震管によるループ化を進める	k m	目標		14	16	17
				実績		13	15	
				目標				
				実績				
			目標					
			実績					
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
		主要幹線の耐震管によるループ化率	%	目標		52	59	63
				実績		47	54	
			目標					
			実績					

事業の自己評価 (一次評価)	事業目的の達成状況	<p>主要幹線の耐震管化および複数ルートからの配水ができるループ化を進めるため、平成30年度末までに27.6kmを達成する目標値に向け、毎年約1.5kmの整備を進めており、平成22年度において順調に整備をしているが、平成22年度実績としては、繰越工事により1.3km程度の遅れが生じている。</p>				
	事業を廃止・休止したときの影響	<p>現在既設主要幹線は単独ルートの配水であり、また老朽化している。そのため事業が廃止されれば、地震災害が発生した折に管の破損等による断水により市民生活への影響が大であります。</p>				
	判定	B	市が実施(改善が必要)			
	判定理由	<p>目標値に向け計画どおり事業を進めていけるよう、道路管理者、河川管理者等との事前調整を綿密に行う必要がある。</p>				
	今後の事業の方向性 (今後の取組み・改善計画等)	<p>計画的な耐震管によるループ化を進めるため、整備路線の年次計画を常に道路管理者、河川管理者および他占有者の今後の整備計画等の情報を把握しながら作成し有効かつ効率的に整備を進めていきます。</p>				

二次評価	判定	B	市が実施(改善が必要)		
	判定理由	一次評価のとおり			